



HEEACT の第 2 期プログラム評価基準の改定について

2012年から実施されている第 2 期プログラム評価の基準の指標は多すぎる等との要望を受け、2014年度の評価（3年目）から修正された基準・指標を用いることとなった。**新基準は 5 基準、13 指標となる**（修正前は 5 基準38指標）。評価の重点は、「学生の学習成果評価のメカニズムと実施」から、「学生の学習成果と支援体制」に変更され、基準もより自主的な取組み、サポート体制、特色の把握、自己的努力による成果を期待するものとなっている。

表 1：修正された第 2 期プログラム評価基準および指標（13指標）

	評価基準	基準の説明	指標
1	目標、基礎能力、カリキュラム (Goals, core competencies, and curriculum)	各課程を明確に位置付け、明確且つ合理的な教育目標を定めて、それをもとに学生が備えるべき基礎能力とカリキュラムを制定し、教育目標を達成させる。	1.1 課程の教育目標および基礎能力、その制定状況 1.2 課程のカリキュラム編成、カリキュラム編成と教育目標・基礎能力の関係 * 学部・大学院評価の場合は、基準 1 を「目標、基礎能力、カリキュラム、再編」とし、指標に「学務の推進と再編方法」が追加される。
2	教員、教学およびその支援体制 (Teacher, teaching and support system)	大学運営の質、教員の質、学習環境の質の確保および支援体制の構築、運営の状況。	2.1 教員の編制・任用システム、教育目標、基礎能力、学生の学業上のニーズとの関係 2.2 教員の教学および学業審査、教育目標・基礎能力・学生の学業上のニーズとの関係 2.3 教員の教学上の専門性の発達、および支援体制の構築と運用状況
3	学生、学習およびその支援体制 (Student, learning and support system)	学生募集、就学指導、学業およびその他の活動、並びにその支援体制が適切に計画、実施され、成果を上げている。	3.1 学生の構成、学生の募集、就学指導の計画と実施状況 3.2 学生の学習、支援体制および成果 3.3 学生のその他の学習、支援体制と成果 3.4 卒業生の状況、卒業生との交流およびそのデータ構築と運用状況
4	研究、社会奉仕およびその支援体制 (Research, service and support system)	教員と学生の研究活動や社会奉仕活動の成果に対する評価、支援体制の構築、運用状況	4.1 教員と学生の研究活動、支援体制と成果 4.2 教員と学生の社会奉仕、支援体制と成果
5	自己分析、改善、発展 (Self-analysis, improvement and development)	総合的に自己分析と点検を行い、継続的に改善する体制を構築、運用して大学運営の質と成果を維持している。	5.1 課程の自己分析、改善体制とその運用状況 5.2 自己改善体制とその運用状況、および今後の発展との関係

<作成：大学評価・学位授与機構>

表2：HEEACTによるプログラム評価基準の比較表

評価基準	第1期	第2期（修正前）	第2期（修正後） 2014年度～
1	目的、特長、自己改善の仕組み (Goals, features, and self-improvement mechanism)	目標、基礎能力、カリキュラム設計 (Objectives, core ability and curriculum design)	目標、基礎能力、 <u>カリキュラム</u> (Goals, core competencies, and curriculum)
2	カリキュラム開発および教育の提供 (Curriculum design and teaching)	教員・教育、学習評価 (Teacher teaching and student learning evaluation)	教員、 <u>教学およびその支援体制</u> (Teacher, teaching and support system)
3	学生の学修および学務 (Student learning and student affairs)	学生指導、学習資源 (Student counseling and learning resources)	<u>学生、学習およびその支援体制</u> (Student, learning and support system)
4	研究業績 (Research and professional performance)	学術、専門分野での成果 (Academic and professional achievement)	研究、 <u>社会奉仕およびその支援体制</u> (Research, service and support system)
5	卒業生の状況 (Performance of graduates)	卒業生の成果、自己改善メカニズム (Performance of graduates and self-improvement mechanism)	<u>自己分析、改善、発展</u> (Self-analysis, improvement and development)

※下線は修正箇所

<作成：大学評価・学位授与機構>

参照：HEEACT, 103年度大専校院通識教育 第二週期系所評鑑実施計画。

<http://www.heeact.edu.tw/public/Attachment/381515585736.pdf>

HEEACT ウェブサイト, 隔月刊「評鑑」2013年9月記事 (103年度系所評鑑指標修訂公布)。

<http://epaper.heeact.edu.tw/archive/2013/09/01/6046.aspx>

Dr. Ru-Jer Wang (2014), *HEEACT Briefing*, 9p.

http://testserver.inner.niad.ac.jp/n_kenkyukai/1242501_1207.html

HEEACT, *Annual Report 2009, 2013*.

<http://www.heeact.edu.tw/lp.asp?ctNode=457&CtUnit=189&BaseDSD=7&mp=4>